

2022年9月3日

(お詫び) さがみ野駅でのシャッター開扉遅れと それに伴う列車の遅延について

相模鉄道株式会社

相模鉄道(株) (本社・横浜市西区、社長・千原 広司) では、2022年9月3日(土) 4時30分頃、相鉄本線 さがみ野駅入口シャッターが当社駅係員の起床遅れにより開扉が遅れ、始発列車が遅延するという事象が発生いたしました。

この影響により乗り遅れたお客さまはいらっしゃいませんでしたが、始発列車の各停横浜行きがさがみ野駅を約6分遅延して出発し、横浜駅に約1分遅延して到着しました。

ご利用のお客さまには、大変ご迷惑をお掛けいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。詳細は下記のとおりです。

記

1. 発生日時

2022年9月3日(土) 午前4時30分頃(シャッター開扉予定時刻)

2. 発生場所

相鉄本線 さがみ野駅(海老名市東柏ケ谷2-30-28) 入口シャッター

3. 状況

- (1) 当社駅係員の起床遅れにより、4時43分頃シャッターを開扉(通常4時30分を目途に開扉)しました。
- (2) 4時48分頃、シャッター前でお待ちのお客さま(29人)をご案内し、さがみ野駅で待機していた始発電車〔各停かしわ台駅発横浜行き・さがみ野駅4時42分発(所定時刻)、横浜駅5時15分着(所定時刻)〕にご乗車いただきました。また、当該列車を利用してさがみ野駅で降車されたお客さまは1人でした。
- (3) さがみ野駅を約6分遅れて発車し、横浜駅に約1分遅れて到着しました。

4. 対策

今回の事象を全駅係員に周知し、始業時にかかわる作業手順の徹底について、あらためて指導してまいります。

以上